

令和5年度 北海道高等学校PTA連合会十勝支部 研修会

令和5年9月30日（土）、出発時は曇り空でしたが、十勝支部の研修会が行われました。

管内各校のPTA役員及び教員、合わせて36名が出席をして下さいました。バス2台に別れ乗り込み、目指すはオンネトー内にある野営場での防災食体験です。

オンネトー野営場では防災食ということで、株式会社アンブラージュインターナショナルの方からアウトドアと防災をテーマにもしもの時に役立つアクティビティを体験し、災害時に役立つ考え方や行動を全身で感じるということで、ジップロックの保存袋での炊飯を体験いたしました。

①必要な米の量をジップロックに入れる（無洗米/70g）

②ソーヤ（浄水器）を使用し、水場から取水し、ジップロックに米の倍の量の水を入れ、空気を残さないように封をする

③鍋に水を沸騰させジップロックを半分に折り、クリップでとめて沸騰した鍋のザルの中に入れ、ジップロックの中の水がなくなると米が炊ける。

④ケリーケトルにソーヤで水を入れる

⑤ケリーケトル牛乳パックをちぎったものを火種に燃やす。

⑥ケリーケトルの水が沸いたらフリーズドライのドライカレーにかけて溶かし、ご飯にかけてドライカレーの出来上がりです。

オンネトーの景色を見ながらのアウトドアの食事は最高においしかったです。途中で地震も起き災害時の知恵として知っておくことの大切さを感じさせられました。

2カ所目はBLANK HARD CIDER WORKS（シードル工場）見学です。

足寄町内に酒造免許を取得しオープンし、酪農・畑作を行い、CAFEの経営を行いながら、りんごの木も栽培し自前でシードルを製造販売しているそうです。その起業理念や地元根差した郷土愛などの精神やあくなき好奇心からの努力など、自分自身も見習うところもたくさんあり、高校生の皆さんにもこの開拓精神はもって頂けらいいと思いました。このような町民から愛される足寄高校での教育も垣間見ることが出来ました。

最後になりますが、足寄高校の向井PTA会長、渋谷校長をはじめ足寄高校の皆様のおかげで学びの多い、充実した一日を過ごすことが出来ましたことに、厚く感謝申し上げます。